

大分工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	保健・体育													
科目基礎情報																			
科目番号	R04S108			科目区分	一般 / 必修														
授業形態	実技			単位の種別と単位数	履修単位: 2														
開設学科	情報工学科			対象学年	1														
開設期	通年			週時間数	2														
教科書/教材	(教科書) 高石昌弘, 小沢治夫ほか, 「現代保健体育」, 大修館書店 / (参考図書) 秋山兼範, 麻生紘二ほか, 「最新スポーツルール」, 大修館書店.																		
担当教員	川内谷 一志,大庭 恵一,詫摩 英明																		
到達目標																			
(1) 基礎体力の維持・向上を目標とする。(ゲームと記録) (2) 体育実技で行った運動種目のルールを正確に理解し, ゲームを楽しむことができるようにする。(ゲーム) (3) 保健学習で行った内容を正確に理解する。(定期試験)																			
ルーブリック																			
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安													
目的・到達目標(1)の評価指標		あらゆる運動に必要な基礎体力を身につけている。		運動をある程度行うための基礎体力を身につけている。		運動を行うための基礎体力がみについていない。													
目的・到達目標(2)の評価指標		体育実技で行うスポーツのルールを十分に理解し, 積極的にゲームを楽しむことができる。		体育実技で行うスポーツのルールをある程度理解して, ゲームを楽しむことができる。		体育実技で行うスポーツのルールを理解できず, ゲームを行うことができない。													
目的・到達目標(3)の評価指標		保健学習で行った内容を十分に理解できる。		保健学習で行った内容をある程度理解できる。		保健学習で行った内容をほとんど理解できていない。													
学科の到達目標項目との関係																			
学習・教育目標 (A1) 学習・教育目標 (B1)																			

後期		14週	保健②	「生涯を通じる健康」について学習する。（MCC VIII-B）
		15週	前期末試験	目的・到達目標(3) 筆記による保健のテストを行う。
		16週	前期末試験の解答と解説	保健のテストの解答と解説を行う。
	3rdQ	1週	陸上競技①	短距離走の記録を測定する。その記録を元にリレーを行う。（MCC VIII-B）
		2週	陸上競技②	走幅跳の記録を測定する。（MCC VIII-B）
		3週	陸上競技③	持久走の記録を測定する。（MCC VIII-B）
		4週	サッカー①（男子） バドミントン①（女子）	個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		5週	サッカー②（男子） バドミントン②（女子）	個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		6週	サッカー③（男子） バドミントン③（女子）	個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		7週	サッカー④（男子） バドミントン④（女子）	個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		8週	バスケットボール①	基本技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
	4thQ	9週	（後期中間試験）	
		10週	バスケットボール②	基本技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		11週	バスケットボール③	基本技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		12週	バスケットボール④	基本技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。（MCC VIII-D）
		13週	保健③	「現代社会と健康」について学習する。（MCC VIII-B）
		14週	保健④	「現代社会と健康」について学習する。（MCC VIII-B）
		15週	学年末試験	目的・到達目標(3) 筆記による保健のテストを行う。
		16週	学年末試験の解答と解説	保健のテストの解答と解説を行う。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	目標の実現に向けて計画ができる。	3	前2,前3
				目標の実現に向けて自らを律して行動できる。	3	前4,前5,前6,前7,前8,後1,後2
				日常生活における時間管理、健康管理、金銭管理などができる。	3	前13,前14,後13,後14
				社会の一員として、自らの行動、発言、役割を認識して行動できる。	3	前10,前11,前12,後3,後4